

上市中学校部活動の地域への展開について

1 趣旨

中学生にとってよりよい運動・文化活動の環境整備を目指し、部活動の地域への展開を進めるもの。

2 背景

スポーツ庁は令和2年9月に「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」を発出し、文化庁は令和3年度地域文化倶楽部創設に向けての実践研究を開始した。

上市町としても、小・中学生に対する継続的、専門的な指導の実現を目指して、学校、家庭、地域、各競技団体等が一体となり地域クラブの構築について、検討を重ねていくことにした。

3 概要

○上市町部活動のあり方検討会（R3年度 3回実施）（R4年度 2回予定）の開催

- ・地域人材の確保や費用（補助金）負担の在り方について協議
- ・地域クラブ立ち上げ、体制整備について協議
- ・成果と課題の検証
- ・教育委員会内に事務局設置

4 将来の展望

（1）子どもたちの自由な活動選択体制の確立

学校、家庭、地域が一体となって運動、文化活動の環境を整備し、子どもたちが自由にのびのびと活動できる体制を確立する。

（2）各競技団体及び文化活動団体の発展向上

子どもたちの活動の場を学校から地域へ移すことで、技能・技術力の向上と各団体の活性化を図る。

（3）教員の指導体制の改善

- ① 学校での部活動の指導は、週に平日3日間、午後5時（下校完了）とし、教員の勤務状況の改善を目指す。
- ② 職務外で指導を行いたいという教員に対しては兼職兼業を認める。